

平成28年2月分高知県の電力需要について

需要の概要

平成28年2月分の販売電力量は、3億7千5百万kWh時、前年比 99.0% (うるう年の影響を補正すると97.5%) となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、前年比 99.4%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、2月上旬の高気温による暖房需要の減はあったものの、うるう年の影響などから、前年比 101.0% (うるう年の影響を補正すると 97.5%) となった。

産業用の「大口電力」は、機械、繊維などが前年を下回ったことから、前年比 96.1% (うるう年の影響を補正すると 92.8%) となった。

〔参 考〕

- ・ 販売電力量は、平成27年9月以降、6ヵ月連続で、前年比マイナス (参考1)
- ・ 大口電力は、平成26年10月以降17ヵ月連続で、前年比マイナス (参考2)

うるう年の影響について

- ・ 特定規模需要は、2月29日が2月分の検針期間に含まれるため、昨年より1日分多くなり、この影響が含まれている。
- ・ 電灯などの特定規模需要以外の需要は、2月分検針期間が1月の検針日～2月の検針日の前日までであるため、2月29日は3月分に含まれることとなり、2月分への影響はない。

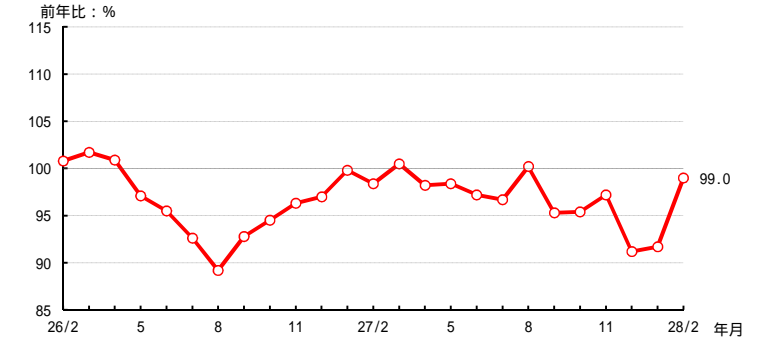
需要実績

(百万kWh時、%)

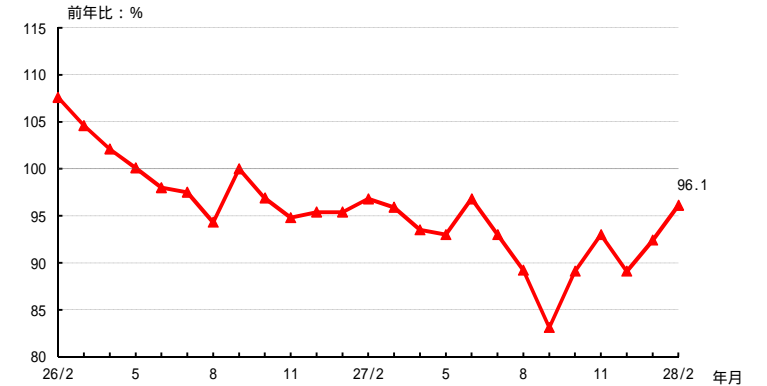
		電 力 量	前 年 比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	171	99.4
	電 力	36	95.5
	計	207	98.7
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	85	[97.5] 101.0
	産業用電力	83	[94.4] 97.8
	うち大口電力	(55)	[92.8] (96.1)
	計	168	[95.9] 99.4
販売電力量 計		375	[97.5] 99.0

注：〔 〕内はうるう年の影響を補正した前年比
(本年2月分の電力量に28/29を乗じた値と昨年2月分の電力量を比較し算出)

(参考1) 販売電力量の前年比の推移(月別)



(参考2) 大口電力量の前年比の推移(月別)



(参考3) 高知市の平均気温

	28/1月				28/2月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	8.7	6.4	6.2	7.1	7.4	9.4	8.2	8.3
平年差	2.0	0.1	0.4	0.8	1.0	1.6	0.2	0.8
前年差	2.7	1.0	2.0	0.1	2.2	1.7	1.1	1.0